

花見川公民館だより

2024年
11月号

千葉市花見川公民館 千葉市花見川区柏井町 1590-8 電話 043-257-2756 F A X 043-286-0185

公民館文化祭が盛大に行われました。

館長 篠塚 和仁

花見川公民館文化祭が秋らしい晴天の下行われ、多くの皆様のご来館をいただきありがとうございました。また、公民館クラブ等連絡協議会加盟の各サークルの皆様方には、事前の準備から当日の運営・展示・発表、後片付けまで熱心に活動いただき感謝申し上げます。今年度の成果と課題を明確にし、来年度に向けさらに工夫改善していただければ幸いです。



< 11月の主催講座（再掲） >

◎「太極拳入門」～深い呼吸とゆったりとした動きで心と体をリフレッシュしてみませんか？

日時 11月13・20・27日（水）10:00～12:00 全3回 **※毎回出席が必要**

定員 成人 20人（抽選） **参加費** 無料

会場 花見川公民館 1階 大会議室

申込 10月29日（火）～11月4日（月・祝）

持ち物 靴底が低い上履き（靴底が高いスポーツシューズは不可）、
動きやすい服装、飲み物

※ 11月5日抽選 11月8日まで当選者に電話

◎「花見川寄席～寄ってっ亭～」

日時 11月23日（祝・土）10:00～12:00

定員 30人（抽選） **参加費** 無料

協力 NPO法人 フォーエヴァー

会場 花見川公民館 1階 大会議室

申込み 10月31日（木）～11月6日（水） 窓口か電話で

◎「11月第5週名画鑑賞会」～午後の遺言状～

- 日時** 11月29日(金) 午前の部 9:30～ 午後の部 13:30～
定員 各20名
会場 花見川公民館2階講堂 入場無料
受付 9月30日(月)～窓口または電話

別荘に避暑にやって来た大女優が出会う出来事の数々を通して、生きる意味を問うドラマ。監督・脚色は「墨東綺譚(1992)」の新藤兼人。撮影は「墨東綺譚(1992)」の三宅義行。主演は杉村春子と、1994年12月22日に逝去した乙羽信子。

<12月の主催講座>

◎「子どもスノードームづくり体験」

キラキラ☆をとじこめよう！世界にたった一つのスノードームを作ってみませんか。

- 日時** 12月14日(土) 10:00～12:00
対象 小学生(3年～6年生)
定員 抽選16人 ※12/7に抽選、12/10までに当選者に連絡。
会場 花見川公民館 大会議室
教材費 500円(当日集金) **持ち物** 持ち帰り用の袋・水筒
申込み 11月30日(土)～12月6日(金) 花見川公民館へ電話か直接来館で



◎「赤のしめ縄ベースでお洒落なお正月飾り」

華やかな赤のしめ縄に友禅和紙で作る扇子を合わせ、カラーアレンジを引き立てさせた素敵なお正月飾りを作ってみませんか。

- 日時** 12月22日(日) 10:00～12:00
定員 成人15人(抽選)
抽選日 12月9日(月) 当選した方には12日までに連絡
会場 花見川公民館大会議室 **参加費** 1,500円(当日集金)
持ち物 持ち帰り用の袋・ワイヤーを切るはさみ、飲み物
申込み 12月2日(月)～12月8日(日)
来館での直接受付、または電話(257-2756)
受付時間 9:00～17:00



<図書コーナー>新着情報

- 「田宮模型の仕事」 田宮俊作著 文春文庫 ○「0S018を追え」 藤本靖著 文藝春秋
- 「男の作法」 池波正太郎著 新潮文庫 ○「ヒグマとの戦い」 西村武重著 ヤマケイ文庫
- 「力道山未亡人」 細田昌志著 小学館 「ダーウィンの呪い」 千葉聡著 講談社現代新書
- 『よくわかる「くずし字」見分け方のポイント』 山本明著 メイツ出版
- 「古代メソポタミア飯」 遠藤雅司著 大和書房 ○「母の待つ里」 浅田次郎著 新潮文庫
- 「日本の脱獄王～白鳥由栄の生涯～」 斎藤充功著 論創社 ○「カラスの教科書」 松原始著 講談社文庫
- 「笑うマトリョーシカ」 早見和真著 文春文庫 ○「インドラネット」 桐野夏生著 角川文庫
- 「俳優の肩ごしに」 山崎務著 日本経済新聞出版 ○「うつ病九段」 先崎学著 文春文庫